

## サイドカー取り付け説明書 12/20/12 1:15 PM

サイドカーはキックバックと同時に使うことができます。以下の説明を参照してください。



### Step 1. サイドカーの組み立て

このサイドカーは車ではなく自転車の横で活躍します。横を空けてこのビデオ (<http://goo.gl/hjVnJK>) に従って組み立ててください。もしサイドカーをキックバックと一緒に使わないなら、キックバックに関する部分は無視してそれ以外の説明に従ってください。

### Step 2. キックバックのペグを取り外す



サイドカーはキックバックペグと同じ場所にペグの代わりに差し込みます。もし自転車がキックバックで支えられていないなら、このステップはとても簡単で、友人に自転車を支えてもらう、壁に立てかける、もしくはサイドカーを取り付ける反対側に（優しく）自転車を寝かせるのどれかで終了です。



用される方はサイドカーを組み込む方ペグを取り外します。画像で指されている箇所のプラス製のボタンを押しながらペグをまっすぐ引き抜きます。フリーラディカルとラディッシュを使われている方はフレームとキックバックの間でボタンが飛び出すので再度押しながらペグを完全に引き抜いてください。



### step 3. サイドカーの挿入





サイドカーのステムをラック前後の水平方向のポートに挿入します（前側はキックバックのペグを取り除いた場所です）。ポートにプラグが差し込まれている場合はそれを取ってから挿入してください。挿入は後方の長いステムからはじめ、あとから前方のステムを挿入します。



最初に後ろのステムを少し挿入し・・・



・・・続いて前のステムを挿入します。

前側のステムはキックバックのブッシングを貫通しフレームの中に入っていることを確認してください。サイドカーのフレームは自転車のセンターラインと平行になる所まで挿入させてください。前側のステムのフレームからの突き出し量は95mmです。



前後の臼留めのボルトをしっかりと締めサイドカーを固定してください。タイヤの空気の入りを確かめてさぁ出かけましょう！！



### その他の重要事項：

大きなナイロックのナットは一部のアクスルでは完全に貫通しないかもしれませんが、それでもボルトが止まる場所まで締め込むことで、車軸の水平方向の遊び量は減らすことができます。幾らか遊びがあるのは正常ですので、締めすぎることの無いようにしてください。

サイドカーのヒンジの寿命を最大限伸ばすには組み込む際グリスを少し注し、その後定期的にそれを繰り返してください。ヒンジにかかるテンションを最小にとどめることがヒンジの寿命につながります。最小のテンションとはヒンジの遊びがない最も低いテンションのことでもあります。

ハンドリングをベストな状態にするためには、貨物をサイドカーの車輪近くに置くようにしてください。またホイールに荷物が巻き込まれないよう、ストラップをボードの外側から荷物を通して内側に渡すよう固定してください。